



AWS
Black Belt
Online Seminar

【AWS Black Belt Online Seminar】 10 Years of AWS

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

マーケティング本部長 小島 英揮

2016.04.06

自己紹介

小島 英揮（おじま ひでき）

- 📦 マーケティング本部 本部長
- 📦 JAWS-UG設計者
- 📦 マーケティング職一筋
- 📦 C/S ⇒ XML ⇒ RIA ⇒ クラウド
- 📦 好きなサービス：Amazon EC2
- 📦 2009年12月に日本での採用第一号としてアマゾン データ サービス ジャパンに入社。2015年11月にアマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社に移籍。日夜、「**クラウドの都市伝説**」殲滅に励む。



内容についての注意点

- ❏ 本資料では2016年4月1日時点のサービス内容および価格についてご説明しています。最新の情報はAWS公式ウェブサイト(<http://aws.amazon.com>)にてご確認ください。
- ❏ 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格とAWS公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます。
- ❏ 価格は税抜表記となっております。日本居住者のお客様が東京リージョンを使用する場合、別途消費税をご請求させていただきます。

AWS does not offer binding price quotes. AWS pricing is publicly available and is subject to change in accordance with the AWS Customer Agreement available at <http://aws.amazon.com/agreement/>. Any pricing information included in this document is provided only as an estimate of usage charges for AWS services based on certain information that you have provided. Monthly charges will be based on your actual use of AWS services, and may vary from the estimates provided.

Agenda

- 現在のAWSのポジション
- AWSの起源
- AWS 10年の振り返り
- What's Next?



10 YEARS OF AWS

AMAZON WEB SERVICES 10 周年を祝して

<http://aws.amazon.com/jp/10year/>



5th Birthday! Tokyo Region



アマゾンウェブサービス @awscloud_jp · 3月2日

皆様に支えられて、AWS 東京リージョンは本日満5歳になりました！これからもAWSをどうぞよろしくお願いいたします。 #HBD_AWS #jawsug



**サービス開始から10年。
現在のAWSのビジネス規模は？**

日本：クラウド活用企業の2社に1社はAWSを利用

IaaS・PaaS

AWS

57%

マイクロソフト

13%

グーグル

8%

インターネット
イニシアティブ
(IIJ)

7%

IBM

4%

VMware

4%

SaaS

グループウェア

グーグル

Google Apps

27%

マイクロソフト

Office 365

17%

CRM (顧客関係管理)

セールスフォース・ドットコム

Sales Cloud

15%

マイクロソフト

Dynamics CRM Online

3%

IaaS：インフラストラクチャー・アズ・ア・サービス PaaS：プラットフォーム・アズ・ア・サービス
SaaS：ソフトウェア・アズ・ア・サービス CRM：カスタマー・リレーションシップ・マネジメント

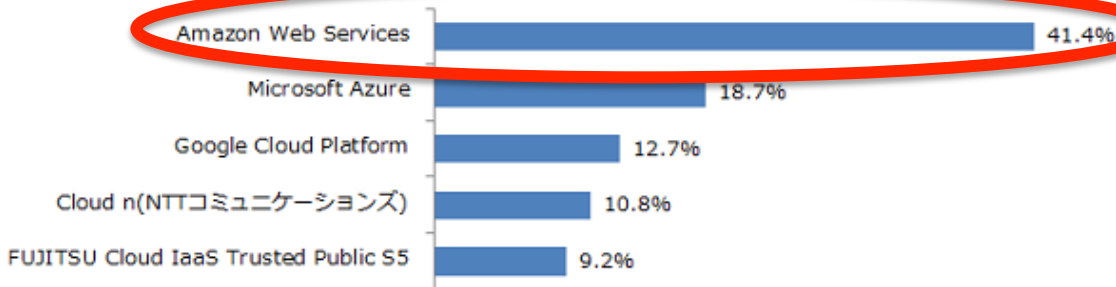
注：母数はアンケートに回答した100社中、利用中のサービスについて記載のあったユーザー企業92社(1社が複数ベンダーのサービスを利用している場合もある)

日経コンピュータによるアンケート調査

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/atcl/column/14/090100053/111200101/>

MM総研によるアンケート調査
<http://www.m2ri.jp/newsreleases/main.php?id=010120150924500>

パブリッククラウド(IaaS/PaaS)の利用率上位5サービス(n=251)

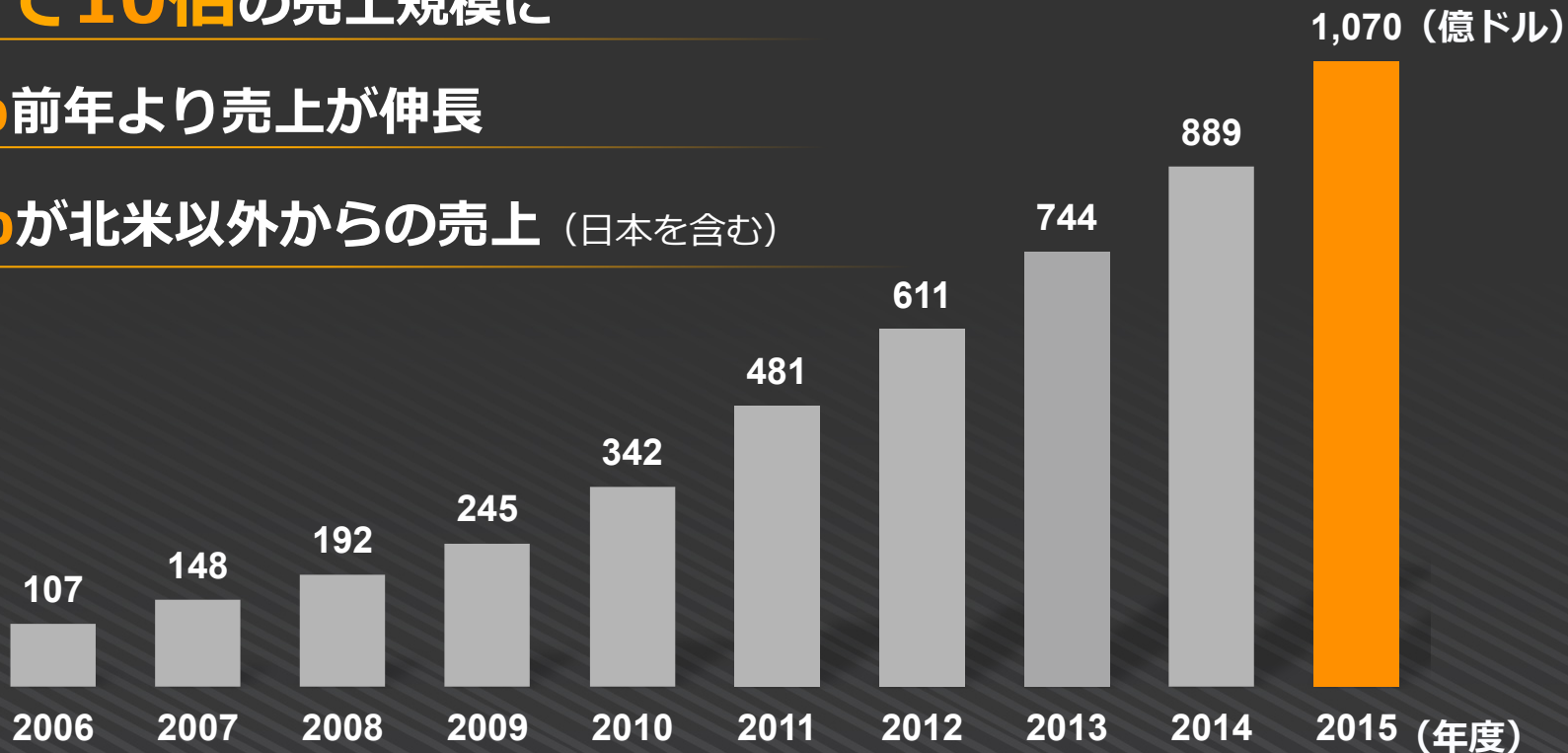


Amazon全体の10年の動き

10年で10倍の売上規模に

22%前年より売上が伸長

40%が北米以外からの売上 (日本を含む)



AWSのポジション

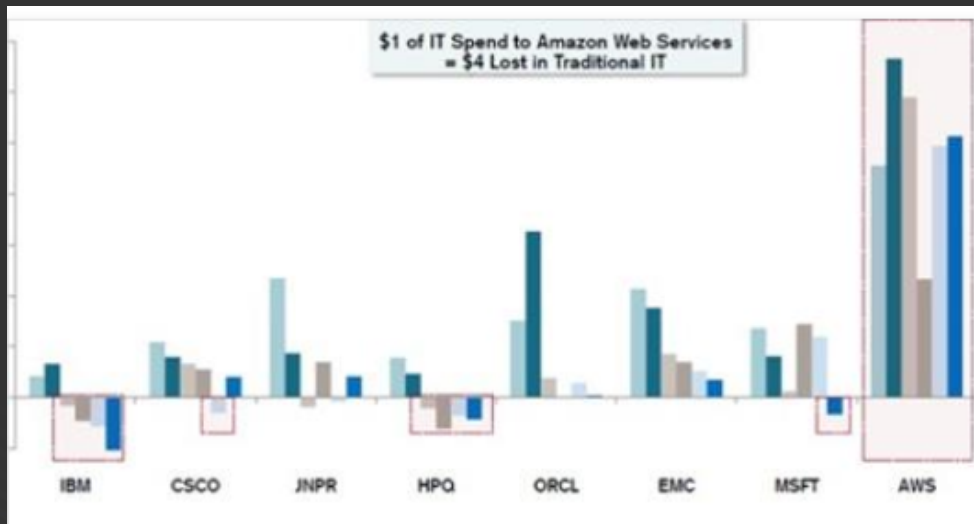
2006年にビジネススタート

2015年 Q1よりビジネス規模を公表

Amazon全体の売上の約7%

Amazon全体の利益の約半分





“Amazonの総売上高のうち、AWSは**8%**だが、営業利益で見ると同事業は**52%**を占めているのだ。これは、AWSがAmazonの北米のEコマース事業と同じ額の利益を上げていることを意味する。”

アマゾンのドル箱となったAWSがこれほど破壊的である理由

アマゾンの第3四半期決算におけるアマゾン ウェブ...

JAPAN.ZDNET.COM

<http://japan.zdnet.com/article/35072527/>

AMAZON.COM, INC.
Segment Information
(in millions)
(unaudited)

	Three Months Ended September 30,		Nine Months Ended September 30,	
	2015	2014	2015	2014
North America				
Net sales	\$ 15,006	\$ 11,699	\$ 42,208	\$ 33,499
Segment operating expenses (1)	14,478	11,759	40,461	32,940
Segment operating income (loss)	\$ 528	\$ (60)	\$ 1,747	\$ 559
International				
Net sales	\$ 8,267	\$ 7,711	\$ 23,577	\$ 22,936
Segment operating expenses (1)	8,323	7,885	23,728	23,144
Segment operating income (loss)	\$ (56)	\$ (174)	\$ (151)	\$ (208)
AWS				
Net sales	\$ 2,085	\$ 1,169	\$ 5,474	\$ 3,224
Segment operating expenses (1)	1,564	1,071	4,297	2,804
Segment operating income (loss)	\$ 521	\$ 98	\$ 1,177	\$ 420

クラウド神話：AWSは本業（Eコマース）が
儲かっているから、低価格を提供できている





AWSの起源

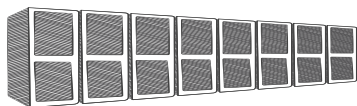
AWSクラウドの起源は、
アマゾン社内の
ビジネス課題を解決するために
生まれたITインフラ



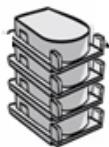
既存のインフラをサービス化して対応



データセンター



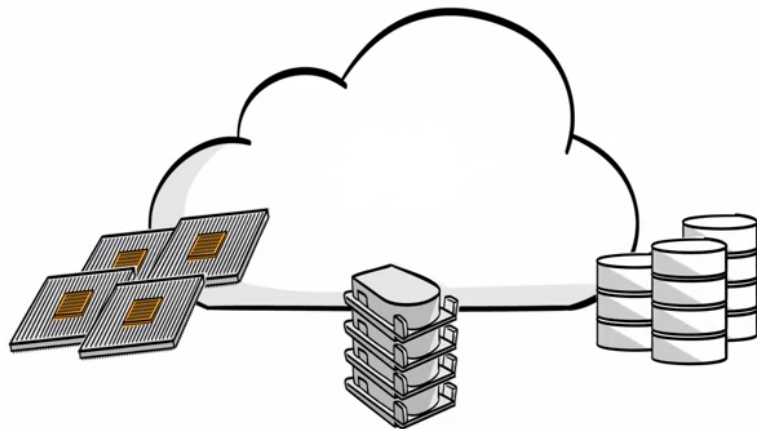
サーバー



ストレージ機器

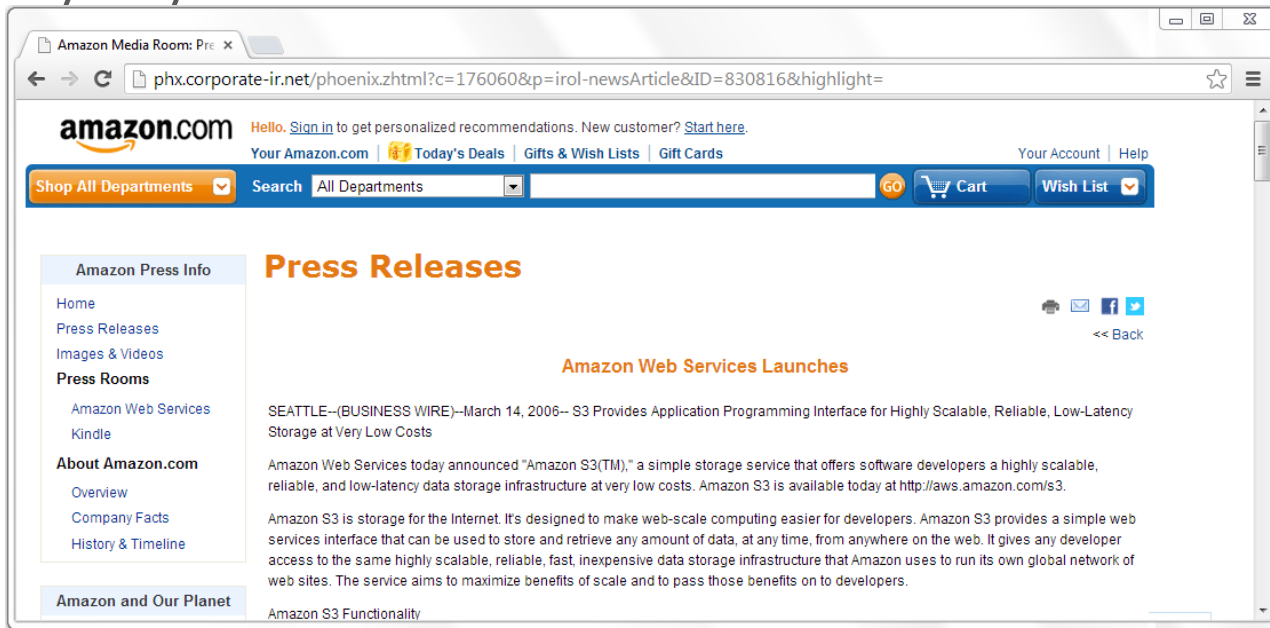


テープ装置



商用クラウドサービス : Amazon S3 ローンチ

📦 2006/03/14



<http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=176060&p=irol-newsArticle&ID=830816>

https://aws.amazon.com/jp/blogs/aws/amazon_s3/

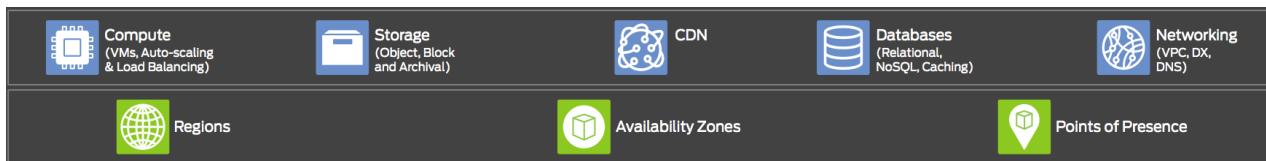


I like
Amazon
S3!



Werner Vogels

インフラのコア部分をクラウドサービス化



コア サービス

インフラストラクチャー

マネージド型クラウドサービスを次々と追加

The image displays a comprehensive grid of AWS managed services, organized into several functional categories:

- Technical & Business Support:** Support, Professional Services, Partner Ecosystem, Training & Certification, Solutions Architects, Account Management, Security & Pricing Reports.
- Core Services:** Big Data & HPC, Business Apps, Security, Development, Backup, Databases, Industry Solutions.
- Operational Services:** Virtual Desktops, Sharing & Collaboration, Corporate Email.
- Analytics:** Hadoop, Real-time Streaming Data, Data Warehouse, Data Pipelines.
- App Services:** Queuing & Notifications, Workflow, App Streaming.
- Developer Tools & Operations:** One-Click web app deployment, DevOps Resource Management, Application Lifecycle Management, Resource Templates, Container Management, Event-driven Computing.
- Mobile Services:** Identity, Sync, Mobile Analytics, Push Notifications.
- Security & Management:** Identity Management, Resource & Usage Auditing, Access Control, Key Management & Storage, Monitoring & Logs.
- Infrastructure:** Compute (VMs, Auto-scaling & Load Balancing), Storage (Object, Block and Archival), CDN, Databases (Relational, NoSQL, Caching), Networking (VPC, DX, DNS), Regions, Availability Zones, Points of Presence.

エンタープライズ
アプリケーション

プラットフォーム
サービス

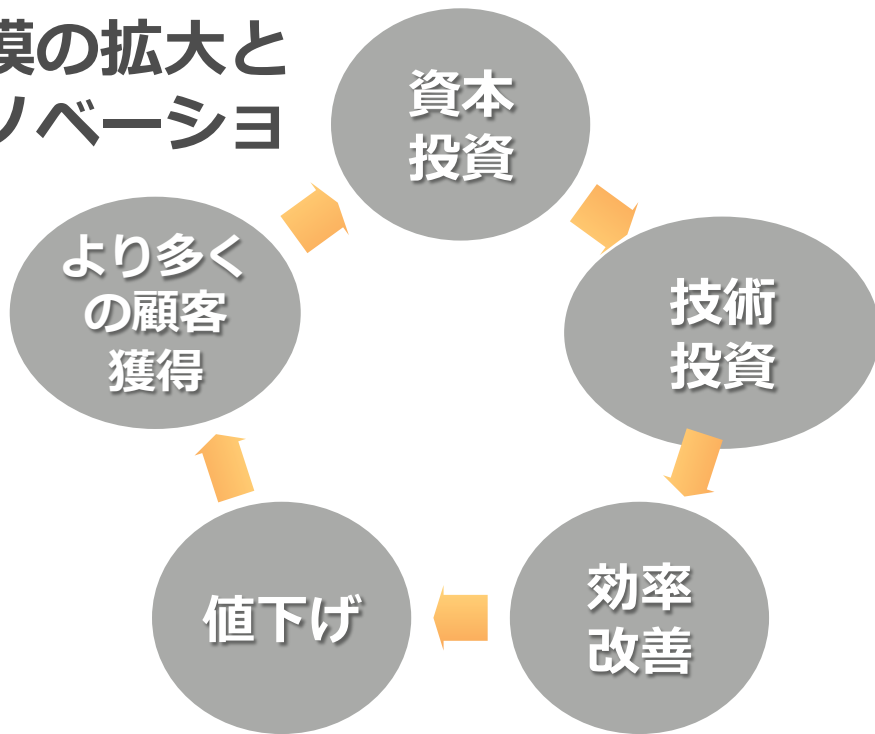
セキュリティ&管理・運用

コア サービス

インフラストラクチャー

Amazonの小売のDNA 10年で50回を超える値下げ

規模の拡大と
イノベーション



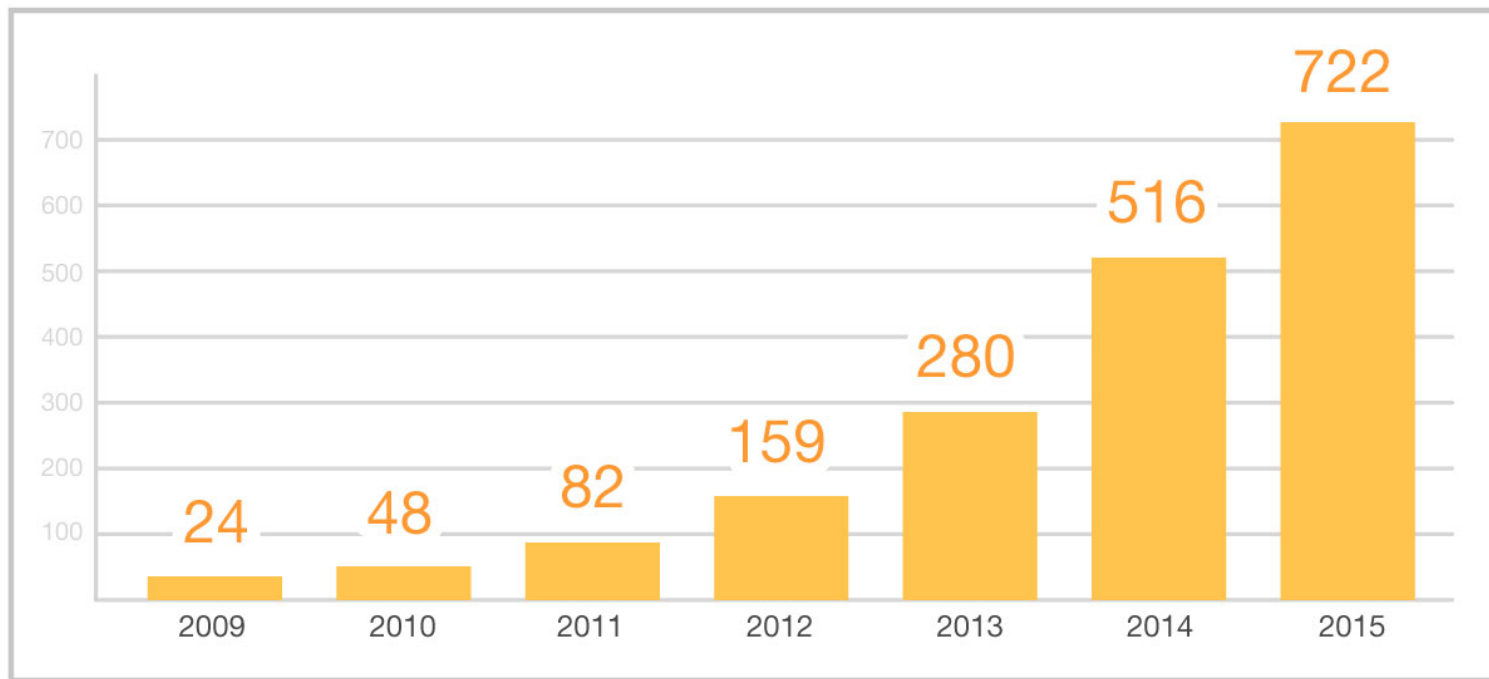
過去10年間で

51回

の値下げを実施

(As of Jan, 2016)

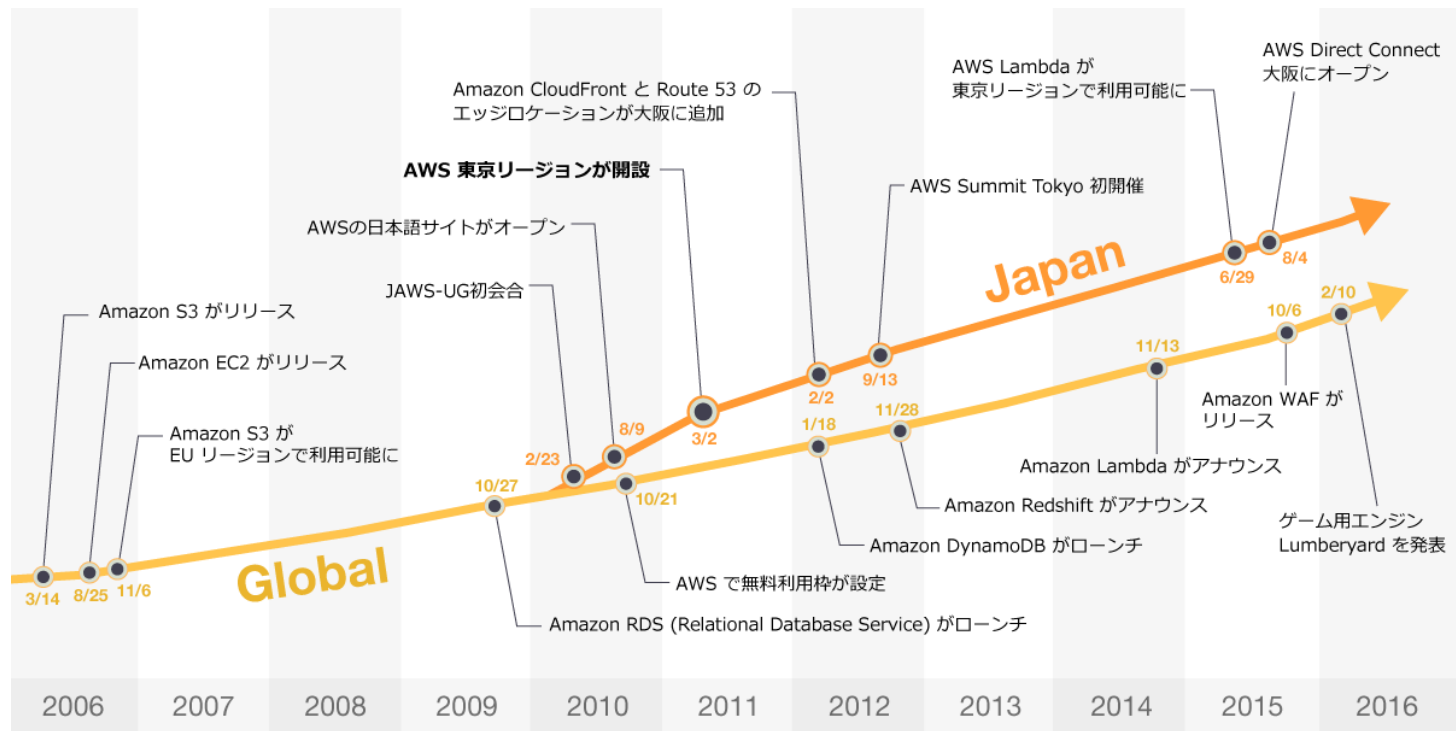
Pace of Innovation: 加速する新機能の追加



その年にリリースされた機能改善、新機能、サービスの数

http://aws.amazon.com/jp/aws_history/

主なサービスローンチ



http://aws.amazon.com/jp/aws_history/

Jeff's Selection!

Amazon Web Services ブログ

開発者、ITプロフェッショナル向けにAmazon Web Services(AWS)が提供するアマゾンクラウド(Amazon EC2, S3, RDS, EMR他)の公式ブログです。AWSの最新情報をタイムリー



RSS FEED



このブログを購読

最近の記事

【大切なお知らせ】Amazon Web Services ブログをリニューアル

Amazon RDS for SQL Server - Windows認証のサポート

データの暗号化をシンプルにし、アプリケーションの可用性を向上する新しいAWS Encryption SDKの利用

« [A Decade of Innovation ~ イノベーション10年の軌跡 | メイン | Amazon Auroraのリードレプリカで、フェイルオーバーの順番を指定可能になりました](#) »

Ten Years in the AWS Cloud – How Time Flies! ~ AWSクラウドの10年



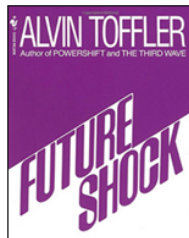
10年前の今日、[simple blog post](#)でAmazon S3のローンチについて発表しました！それから10年経過したとは信じ難いです。そうでなければ、2000ものブログ記事を書いてはいないでしょう。

Future Shock

私が高校生の頃、1977年当時新しいと言われていた[Future Shock](#)というタイトルの書籍を読んでレポートを書きました。その本の中で、未来学者の[Alvin Toffler](#)が急速な変化は、人々を圧倒し、ストレスを加え、方向を失わせることについて論じていました。そのレポートをゴミ箱に捨てるまでの間、変化はよいことであり、人も組織も受け入れ対処することによってさらによくなる、と議論したので覚えてます。

まだキャリアの浅い頃、多くの予見されている技術は、新しいものに移行するというよりも、過去のものをよりよくしている状況でした。その時、私は21歳で、過去よりも未来の技術の世界でやっていく、変化と進化を受け入れるだけでなく、積極的に探求求めると決めました。その決断から35年が経ちました。2004年に[最初のブログ](#)を書き始め、今では10年もの間AWSに関連するニュースをお届けすることができています。

A Decade of IT Change ~ 10年の軌跡、ITの変化10年



Jeffrey Barr

2006



Amazon S3

(Amazon Simple Storage Service)

2006年3月14日



“Cloud”

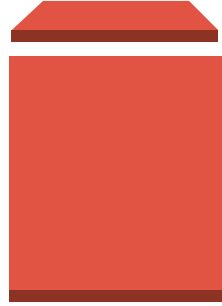
2006年8月9日　サーチエンジン戦略会議にて
「ブラウザの種類も、アクセス手段も、パソコンか
マックか、携帯電話かも無関係です。“雲(クラウド)”の
ような、巨大なインターネットにアクセスすれば、
その利益、恵みの雨を受けられる時代になっています」



Amazon EC2 (Amazon Elastic Compute **Cloud**)

2006年8月24日

2008



Amazon EBS

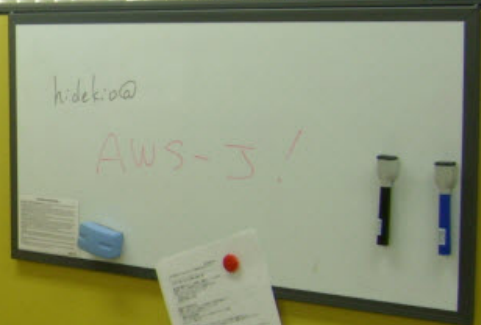
(Amazon Elastic Block Store)

2009



hide:oa

AWS-J!





Amazon RDS

(Amazon Relational Database Service)



Amazon VPC

(Amazon Virtual Private Cloud)

2009年当時の代表的なサービス



Amazon
S3



Amazon
EC2



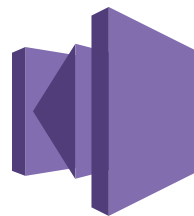
Amazon
EBS



ELB

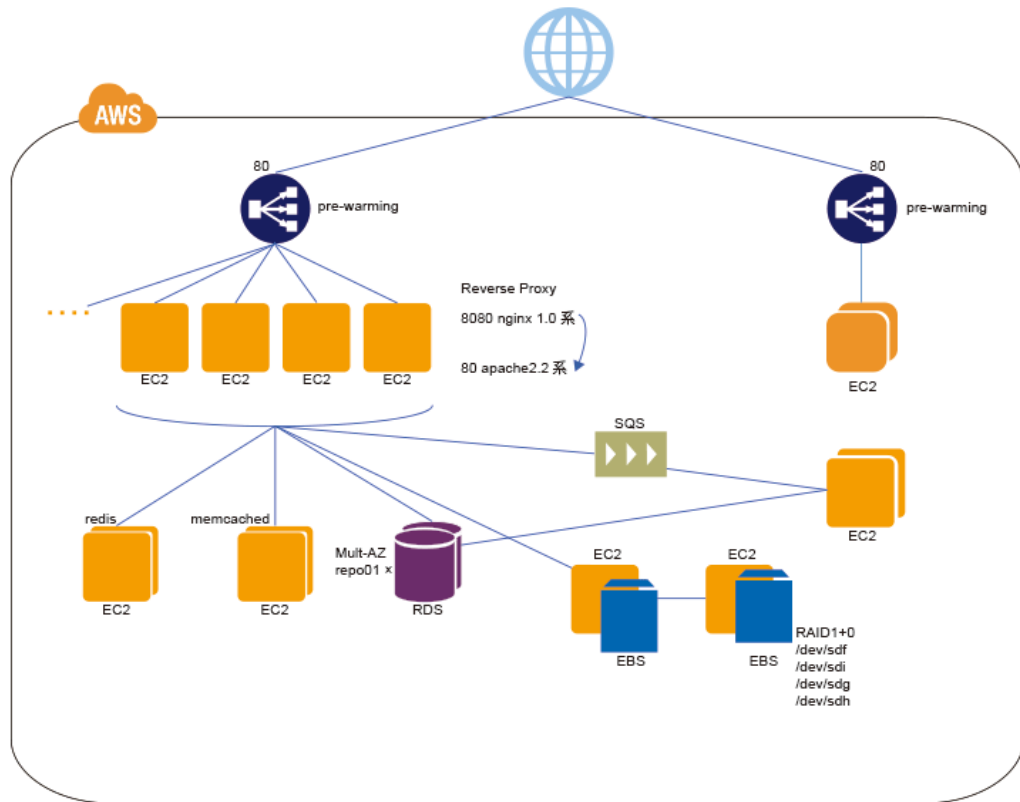


Amazon
RDS



Amazon
SQS

2009年当時の代表的な構成



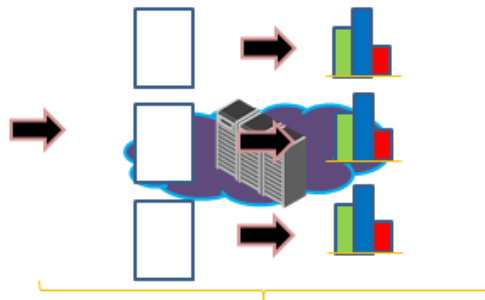
ELB - Amazon EC2 - Amazon RDS
の3層構造 + Multi AZ構成

2009年当時の代表的な構成

<Before>



<After>



オンデマンドで並行処理を
させることで、業務時間の短縮と
コスト圧縮を実現

2010



Amazon Route 53



JAWS-UG = Japan AWS User Group
Since 2010 from Tokyo

Amazon.comのECサイトがAWSへ移行



クラウド神話：AWSは本業（Eコマース）の
データセンターの余剰資産を外販している。

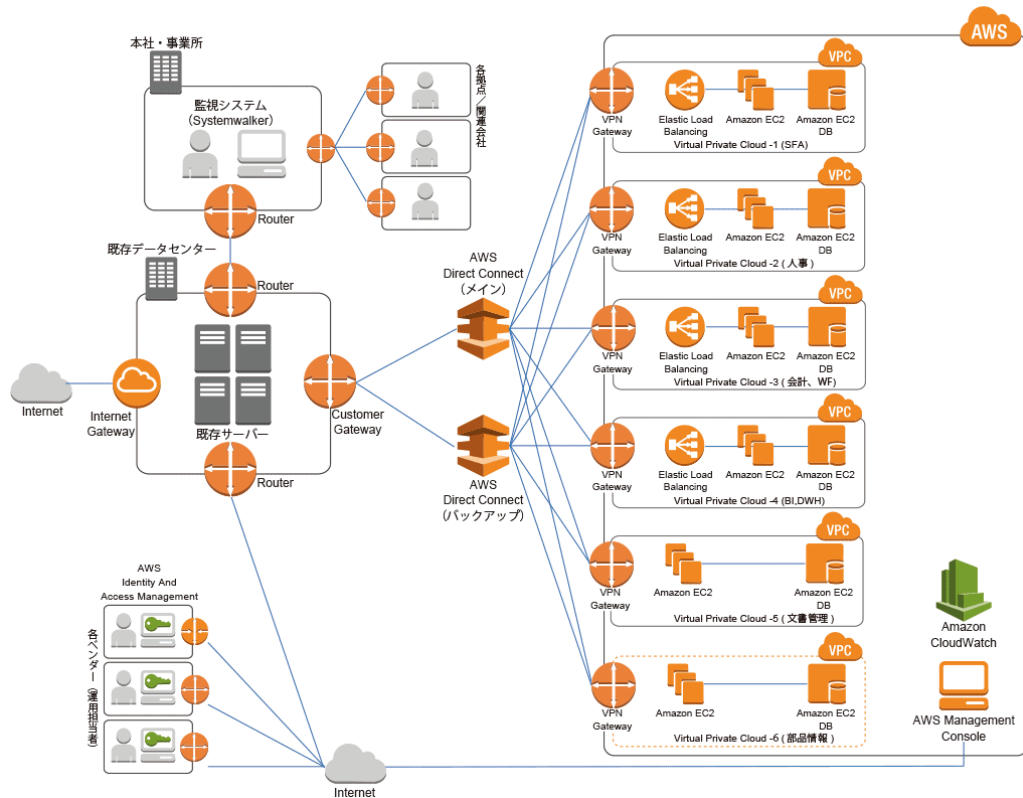
BUSTED

2011



Tokyo Region

東京リージョンが出来たことで、企業システムのクラウド移行が加速：ミサワホーム様事例



- Amazon EC2
- Amazon S3
- Amazon VPC
- AWS Direct Connect
- Elastic Load Balancing
- Amazon CloudWatch

Biz会計 eセールスマネージャー

intra-mart[®] 戦略的情報活用・分析ツール

DataStudio@WEB

大企業向けERPパッケージソフト

COMPANY

SAP

※本事例は2013年に公開されたものです



2012



Amazon Redshift



Amazon DynamoDB

より簡単、より
スケーラブルな
ストレージを提供

2013



Amazon WorkSpaces



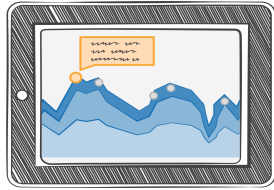
Amazon Kinesis

リアルタイム処理への対応 アプリケーション領域の拡大

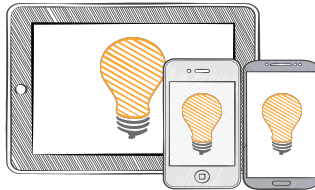
2014



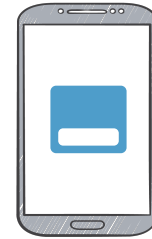
Amazon
Cognito



Amazon
Mobile Analytics



AWS
Mobile SDK



Amazon SNS
Push

Mobile Services



AWS Lambda

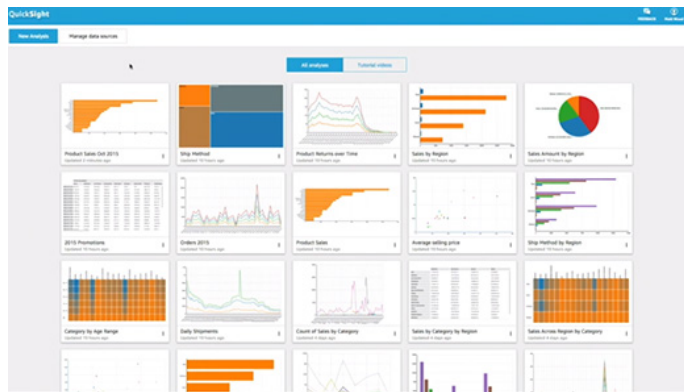
サーバーレス
アーキテクチャー時代の
はじまり

2015

IoTやビッグデータ処理に対応した新サービス群



AWS Import/Export
Snowball



Amazon QuickSight



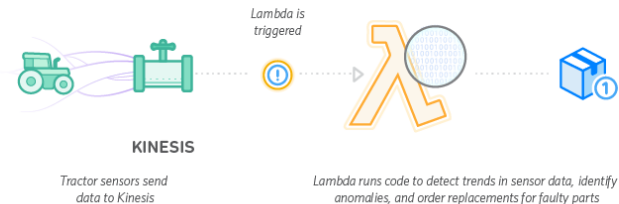
AWS IoT Button



AWS IoT

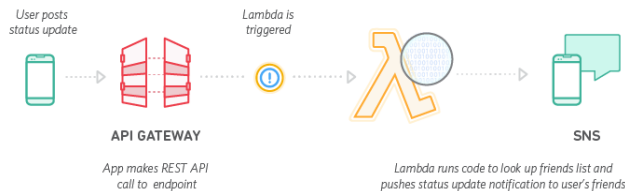
IoTバックエンド

Example: Sensors in Tractor Detect Need for a Spare Part and Automatically Place Order



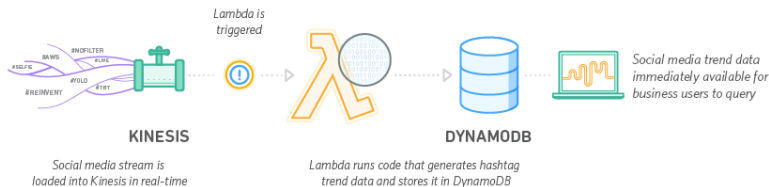
モバイルバックエンド

Example: Mobile Backend for Social Media App



リアルタイムストリーム処理

Example: Analysis of Streaming Social Media Data



クラウドネイティブ化
する世界へ

What's Next?

AWS Summit Tokyo 2016 – 6/1~6/3



AWS Summit Tokyo 2016
Enterprise Day (抽選制)

2016年6月1日(水)
12:00 ~ 19:00



AWS Summit Tokyo 2016
General Conference

2016年6月2日(木) ~ 3日(金)
9:15 ~ 20:30



AWS Summit Tokyo 2016
Developers Conference

2016年6月2日(木) ~ 3日(金)
11:00 ~ 20:30

本日：4月6日より、申込み受付開始！
<http://www.awssummit.tokyo/>

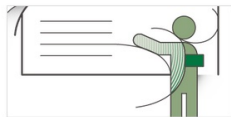
オンラインセミナー資料の配置場所

- AWS クラウドサービス活用資料集

- <http://aws.amazon.com/jp/aws-jp-introduction/>

日本語資料のカテゴリ一覧

本資料集では、この利便性を皆様にも活用していただけるよう、トレーニング、ソリューション/事例、ブログト別、セキュリティ・コンプライアンス、その他という5つのカテゴリで資料をご用意いたしております。



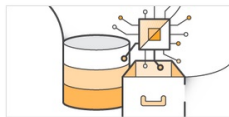
トレーニング資料

はじめてAWSをご利用いただくお客様向けに、AWSの概要、アカウント作成に関するご案内をいたします。



ソリューション・事例紹介資料

実際に他のお客様がどのようにAWSをご利用いただいているかをご覧いただける参考資料をご覧いただけます。



製品・サービス別資料

無料オンラインセミナー「AWS Black Belt Tech Webinar」や各種セミナーで紹介された、ソリューションアーキテクトによる各サービスの解説資料をご覧いただけます。

- AWS Solutions Architect ブログ

- 最新の情報、セミナー中のQ&A等が掲載されています

- <http://aws.typepad.com/sajp/>

公式Twitter/Facebook AWSの最新情報をお届けします



@awscloud_jp



検索



もしくは
<http://on.fb.me/1vR8yWm>

最新技術情報、イベント情報、お役立ち情報、
お得なキャンペーン情報などを日々更新しています！

AWSの導入、お問い合わせのご相談

- AWSクラウド導入に関するご質問、お見積り、資料請求をご希望のお客様は、以下のリンクよりお気軽にご相談ください

<https://aws.amazon.com/jp/contact-us/aws-sales/>

<p>お問い合わせ</p> <p>日本担当チームへのお問い合わせ ></p> <p>関連リンク</p> <p>フォーラム</p>	<h2>日本担当チームへのお問い合わせ</h2> <p>AWS クラウド導入に関するご質問、お見積り、資料請求をご希望のお客様は、以下のフォームよりお気軽にご相談ください。平日営業時間内に日本オフィス担当者よりご連絡させていただきます。</p> <p>※ご請求金額またはアカウントに関する質問はこちらからお問い合わせください。 ※Amazon.com または Kindle のサポートに問い合わせはこちらからお問い合わせください。</p> <p>アスタリスク(*)は必須情報となります。</p> <p>姓*</p> <input data-bbox="707 849 1186 882" type="text"/> 名* <input data-bbox="707 929 1186 962" type="text"/>
---	---

※ 「AWS お問い合わせ」で検索してください